

外部人材の活用（校長への登用）について

第2期教育振興基本計画でも掲げられているとおり、教育に求めるニーズや課題も多様化かつ高度化している中、「世界での活躍を実現する教育」や「絆づくりと活力のあるコミュニティの形成」、「教職員の負担軽減」等、新たな視点を取り入れた教育を推進していくことが求められています。

このような状況において、新たな教育ニーズに対応できる、様々なキャリアやノウハウを持った人材の能力を活用する必要性が生じていることから、外部人材を校長として登用することとし、その人材を公募します。

1 求める人材

次の(1)～(3)を兼ね備えている人材を公募し、適任者がいた場合は採用します。

- (1) 公立学校の使命を理解し、未来を担う子供たちの教育に確固たる使命感と理念をもつ人材
- (2) これまでのキャリアで培った組織マネジメントの経験や専門性を生かし、教職員の意識改革や人材育成を担える人材
- (3) 横浜が推進する教育のために、新たな視点や企画力で公立学校の魅力を高める学校経営ビジョンを打ち出し、実行できる人材

2 公募にあたって

採用職種	横浜市立学校の校長
募集方法	公募制
募集受付期間	平成 27 年 3 月 23 日（月）～4 月 30 日（木）
人数	若干名
年齢要件	49 歳以上 59 歳以下（平成 28 年 4 月 1 日現在の年齢）
応募要件	管理職等として組織又は経営マネジメント経験を有し実績を上げた者
任期	任期を定めない任用（定年退職制）
採用日	平成 27 年 10 月 1 日 ※副校長（正規職員）として採用
研修期間	平成 27 年 10 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日
発令日	平成 28 年 4 月 1 日

3 採用にあたって

平成 27 年 10 月 1 日付で副校長として採用し、平成 28 年 4 月 1 日に校長として発令します。

- ・ 副校長として採用し、経験豊富な校長の下、6 か月間、学校における OJT を基本とした研修を実施します。
- ・ 学校経営推進会議や、学校行事、地域行事等への積極的な参加を予定しています。
- ・ 研修だけではなく、副校長としての業務の一端を担います。